

5. レーダー解析雨量

【7月27日00時～7月30日24時の間の総雨量】

- 平成23年7月27日から30日にかけて、新潟県と福島県会津を中心に大雨となった。
- 特に28日から30日にかけては前線が朝鮮半島から北陸地方を通して関東の東にかけて停滞し、前線に向かって暖かく非常に湿った空気が流れ込み、大気の状態が不安定となって新潟県と福島県会津を中心に記録的な大雨となった。

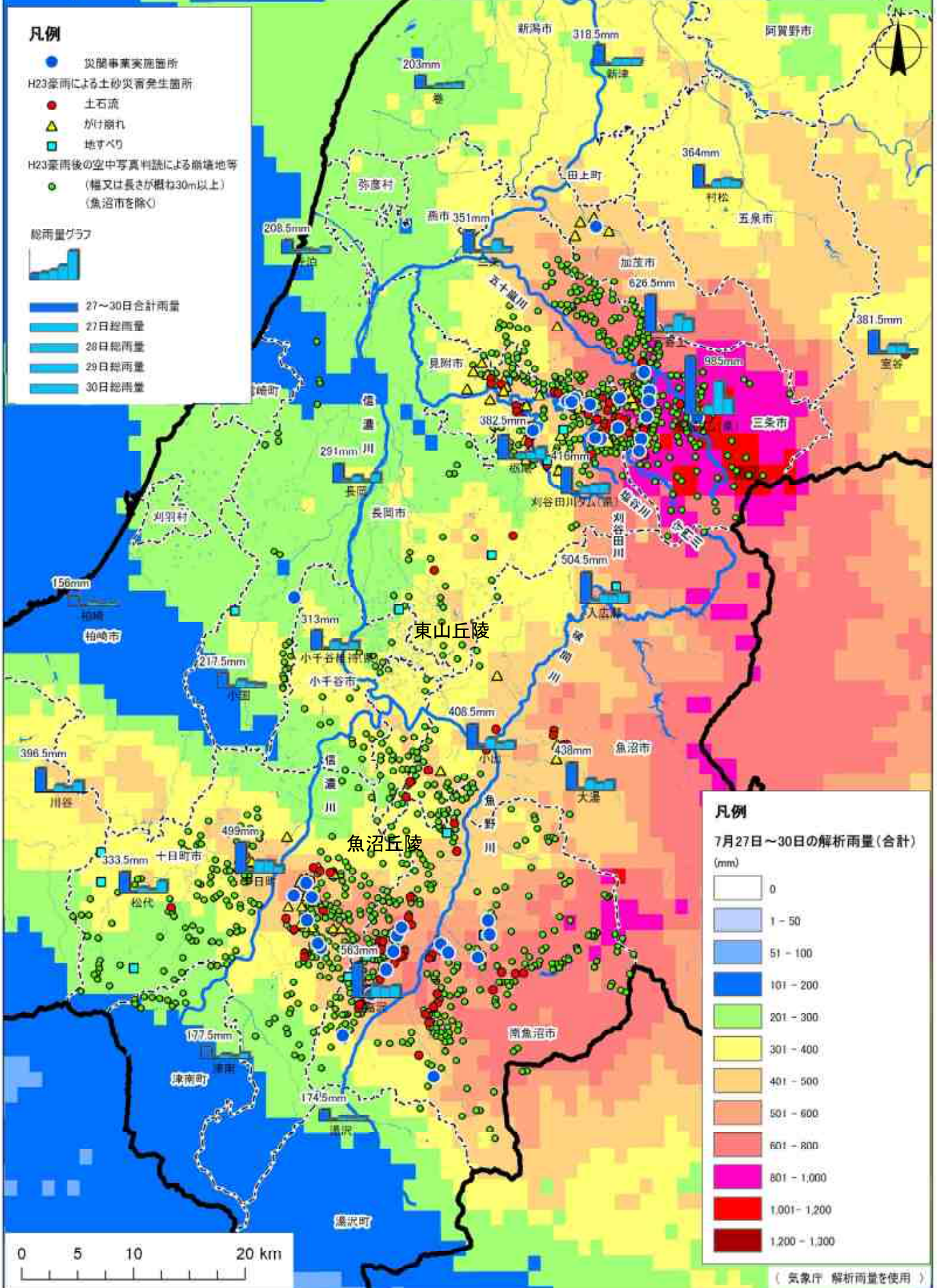
(災害時気象速報 気象庁 平成23年9月30日 気象庁より抜粋)

- 総雨量は五十嵐川上流部が非常に多く、笠掘ダム（新潟県）では7月27日～7月30日の総雨量が985mmとなっている。
- 笠掘ダムでは降雨が激しくなった7月28日～7月30日の間で、約150～550mmの日雨量を観測し、最大は29日の552mmである(7月29日9時～19時の10時間に522mmの雨量を観測)。
- 笠掘ダム以外では、宮寄上、塩沢、入広瀬、十日町、大湯、刈谷田川ダム、小出の7地点で7月27日～7月30日の間の総雨量が400mmを超えている。
- 解析雨量による総雨量は、五十嵐川上流部で1,000～1,200mm以上の降雨が観測されている。新潟県と福島県の県境付近では600～800mmの降雨があり、ところによっては800mmを越えていたものと考えられる。南魚沼市から十日町にかけては500～800mm降雨があったものと考えられる。
- 東山丘陵の南側は土砂災害の報告が少ないが、総雨量は300～400mmを越えている。
- 新潟・福島豪雨は長時間にわたり、広範囲に、多量に降ったことが分かる。

7月27日～7月30日の間の総雨量

市町村名	地点名	27日	28日	29日	30日	総雨量 (mm)
三条市	笠掘ダム (新潟県)	30.0	147.0	552.0	256.0	985.0
加茂市	宮寄上 (気象庁)	7.5	107.5	290.0	221.5	626.5
南魚沼市	塩沢 (気象庁)	24.0	187.5	159.5	192.0	563.0
魚沼市	入広瀬 (気象庁)	50.5	151.0	141.0	162.0	504.5
十日町市	十日町 (気象庁)	8.5	193.5	188.0	109.0	499.0
魚沼市	大湯 (気象庁)	16.5	167.0	108.5	146.0	438.0
長岡市	刈谷田川ダム (新潟県)	10.0	108.0	141.0	157.0	416.0
魚沼市	小出 (気象庁)	20.5	178.5	89.0	120.5	408.5
上越市	川谷 (気象庁)	18.0	119.0	85.0	174.5	396.5
長岡市	栃尾 (気象庁)	8.0	84.0	105.0	185.5	382.5
阿賀町	室谷 (気象庁)	22.5	151.5	152.0	55.5	381.5
五泉市	村松 (気象庁)	12.5	102.0	144.0	105.5	364.0
三条市	三条 (気象庁)	11.5	60.5	207.0	72.0	351.0
十日町市	松代 (気象庁)	7.5	82.5	51.0	192.5	333.5
新潟市秋葉区	新津 (気象庁)	4.0	104.0	106.0	104.5	318.5
小千谷市	小千谷維持 管理事務所 (新潟県)	5.0	124.0	70.0	114.0	313.0
長岡市	長岡 (気象庁)	33.0	98.5	22.5	137.0	291.0
津南町	津南 (気象庁)	8.0	59.0	29.0	81.5	177.5
湯沢町	湯沢 (気象庁)	12.0	62.5	47.5	52.5	174.5

7月27日00時～7月30日24時の間のレーダー解析雨量(総雨量)



空中写真判読範囲：三条市、見附市、長岡市、小千谷市、十日町市、南魚沼市

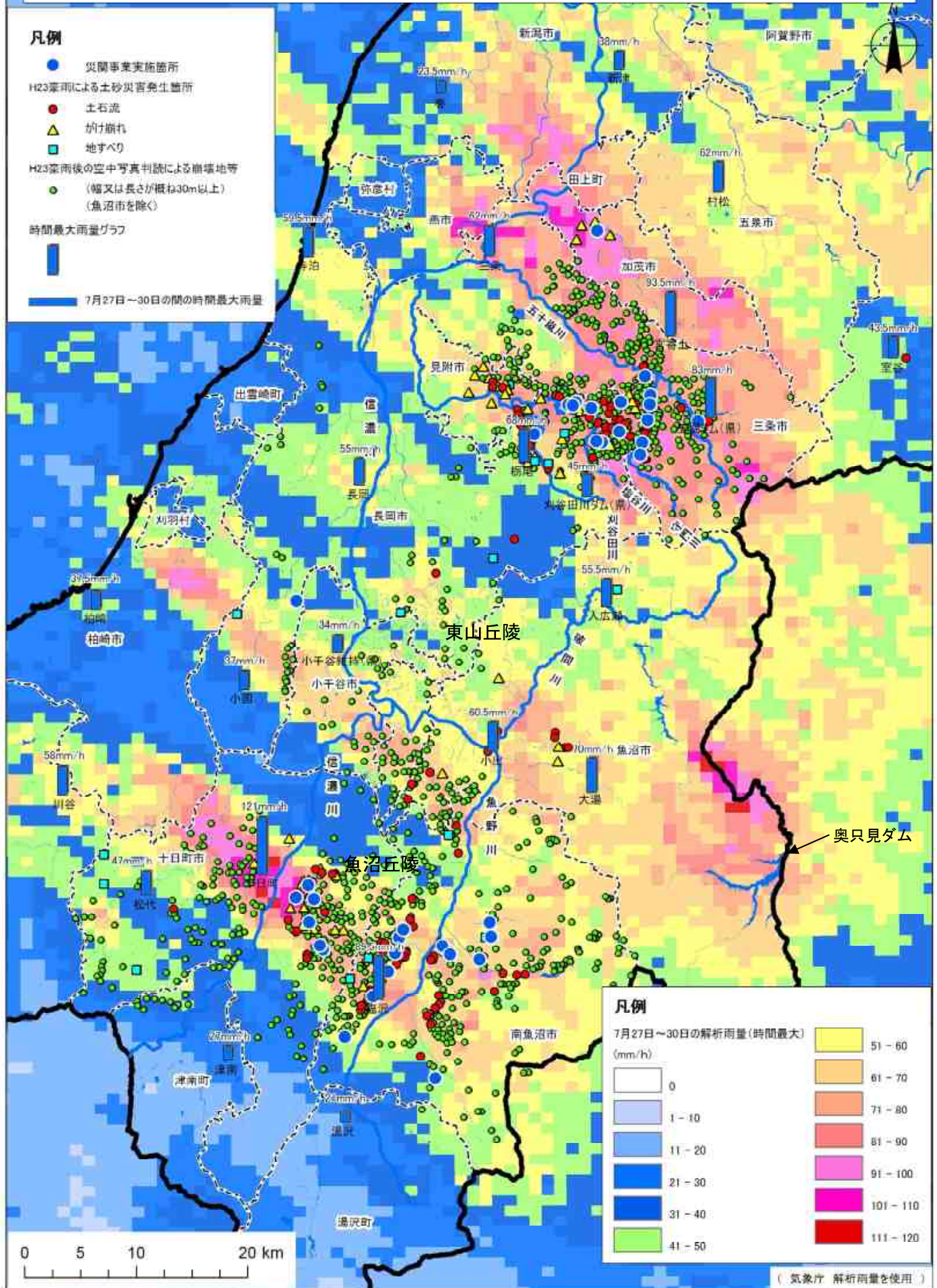
【7月27日00時～7月30日24時の間の時間最大雨量】

- 時間最大雨量は、十日町で121mm/h（アメダス）の非常に強い降雨を観測したほか、宮寄上、塩沢、笠掘ダムでも80mm/h（アメダス）以上の雨量を観測している。
- 解析雨量では、五十嵐川・刈谷田川流域で90～100mm/hの雨量を観測している。十日町・南魚沼地域では50～120mm/hの解析雨量が観測され、特に魚沼丘陵では90～120mm/hの非常に強い降雨が観測されている。
- 魚沼市と福島県境付近の奥只見ダム周辺では、110mm/hを超える解析雨量が観測されている。
- 土砂災害発生報告の少ない東山丘陵南側は、十日町・南魚沼地域および五十嵐川・刈谷田川流域に比べると雨量は少ないが、40～60mm/hの降雨が観測されている。
- 総雨量が多い、五十嵐川・刈谷田川流域および十日町・南魚沼地域は時間最大雨量も多い。
- 新潟・福島豪雨は、長時間に亘り、広範囲に、多量に降ったことに加え、短時間に非常に強い降雨があったことが特徴であり、土砂災害が多発している箇所もこれらの地域と一致している。

7月27日～7月30日の間の時間最大雨量

市町村名	地点名	降雨量 (mm/h)	月日
十日町市	十日町（気象庁）	121.0	7/29
加茂市	宮寄上（気象庁）	93.5	7/29
南魚沼市	塩沢（気象庁）	89.5	7/30
三条市	笠掘ダム（新潟県）	83.0	7/29
魚沼市	大湯（気象庁）	70.0	7/30
長岡市	栃尾（気象庁）	68.0	7/30
三条市	三条（気象庁）	62.0	7/29
五泉市	村松（気象庁）	62.0	7/29
魚沼市	小出（気象庁）	60.5	7/28
上越市	川谷（気象庁）	58.0	7/30
魚沼市	入広瀬（気象庁）	55.5	7/30
長岡市	長岡（気象庁）	55.0	7/30
十日町市	松代（気象庁）	47.0	7/30
長岡市	刈谷田川ダム（新潟県）	45.0	7/30
阿賀町	室谷（気象庁）	43.5	7/30
新潟市秋葉区	新津（気象庁）	38.5	7/30
小千谷市	小千谷維持 管理事務所（新潟県）	34.0	7/30
津南町	津南（気象庁）	27.0	7/30
湯沢町	湯沢（気象庁）	21.0	7/30

7月27日00時～7月30日24時の間のレーダー解析雨量(時間最大雨量)



空中写真判読範囲: 三条市、見附市、長岡市、小千谷市、十日町市、南魚沼市